

盛岡八幡宮 境内案内図



1 拝殿
平成9年12月「現代の名工」宮大工菊池恭二氏の手により大改修。色鮮やかな彫刻が施された朱塗りの大社殿が、新しい盛岡の顔として堂々たる風格を漂わせています。

2 手水舎
この手水石は、滝壺の中にあり、流水により自然にくぼみができた珍しい石で、「水窟石」といわれています。明治9年明治天皇が東北御巡幸の際、御覽遊ばされたとの記録があります。

3 高俣神社
料理の神様を祀る神社で、特に県内の調理師の皆様に取りかわれています。例祭では、手で食材に一切触れることなく、包丁と箸だけで魚をさばく伝統の儀式「庖丁式」が行われます。
【例祭】6月15日

4 庖丁塚
勤めを終えた庖丁へ感謝の思いを込めて、この塚に納めます。

5 交通安全祈禱殿
新しい車を購入した際に、事故にあわぬよう、起きぬよう交通安全の祈願を行います。拝殿での祈禱の後、ここで車のお祝いを行います。

6 社号標「盛岡鎮守」
皇太子妃雅子様の曾祖父にあたる、盛岡出身の海軍大將山岡徳人の揮毫です。

7 青銅燈籠
文化9年(1812)、郷土の名工藤田善兵衛秀章と弟の善蔵情有の共作。盛岡市指定文化財です。

8 米内光政銅像
米内光政は盛岡出身、昭和12年海軍大臣・約15年内閣総理大臣。天皇の信任厚く、終戦に尽力。至誠沈黙の良識の提督として、多くの信望を集めた郷土の偉人。

9 盛悠館
社務所と披露宴会場です。会場は、情緒溢れ落ち着きのある和室と、酒肴の中にも華やかな雰囲気洋室があります。

10 参集殿
収容人数1階100人・2階200人で、披露宴や各種展示会等に使用できます。

11 崇敬殿
収容人数1階100人・2階120人で、諸会議や各種展示会等に使用できます。

12 愛名亭
参拝者のお休み処として親しまれています。軽食と喫茶でごゆっくりお過ごし下さい。

13 笠森稲荷神社
五穀豊穣・商売繁昌の守り神。八幡宮の社殿が建てられる前からこの神域に鎮まり、地主の神様としても崇敬されています。
【例祭】8月8日

14 神宝殿
当宮に古くから伝わる宝物などを保管管理しています。

15 神明社
家内安全・身体健康の守り神。延暦の昔、坂上田村麻呂が伊勢の宮内を勧誘して仁王の地に建立。明治3年八幡宮境内に遷座。昭和43年社殿を再建しています。
【例祭】8月8日

16 梅宮
安産・子孫繁栄の守り神。寛保元年(1741)の創建で、京都の梅宮大社の御分霊をお祀りしています。
【例祭】4月3日

17 大国様・恵比寿様
大国様は五穀豊穣・福徳開運の神様。恵比寿様は大漁満足・商売繁昌の神様。共に福の神として広く崇敬されています。旧神門の中に大きな木彫りの神像をお祀りしています。

18 阿国稲荷神社
商売繁昌・芸能上達の守り神。大正2年、谷村貞治氏により新馬町(現・松尾町)に創建され、平成27年に八幡宮境内に遷座。芸能関係の皆様にも崇敬されています。

19 十二支神社(生れ年一代守護の神社)
人にはそれぞれ一生一代の守り神があり、各人の生れ年によって守護したる神様が定まっております。自分の干支とその年の干支を拝む事により、福を招き、守って頂けると伝えられています。

- 子年生 出雲神社
- 丑年生 天照大神社
- 寅年生 八坂神社
- 卯年生 三嶋神社
- 辰年生 賀茂神社
- 巳年生 大神神社
- 午年生 神明神社
- 未年生 八雲神社
- 申年生 日吉神社
- 酉年生 春日神社
- 戌年生 正八幡神社
- 亥年生 楠森八幡神社

20 田村了叟銅碑
了叟は明治40年盛岡市生まれの俳人であり、ホトギス同人。山口青野主宰の「夏草」に名句発表。句は、「岸の水満つることなく減ることなく」と刻まれている。

21 巖鷲山の石碑
巖鷲山とは岩手山のことです。弘化5年(1848)、当地方の修験者の代表であった日光坊の屋敷に建立。明治26年八幡町の入道が当宮境内に移しました。

22 明治天皇御聖像・御聖跡碑
明治9年の明治天皇御巡幸を記念して、聖像は昭和50年、碑は昭和15年に建立されました。明治天皇はこの場所にて、県内産の南部駒約400頭を御覧遊ばされました。



笠森稲荷神社



神明社



梅宮



十二支神社



阿国稲荷神社



縁結美神社

23 神輿殿
神輿は神様の乗物で、神輿渡御で使用します。当宮には延宝9年(1681)に製作された旧神輿と、漆仕上げの上に樂細工を施した華麗な新神輿があります。

24 神輿殿
神輿は神様の乗物で、神輿渡御で使用します。当宮には延宝9年(1681)に製作された旧神輿と、漆仕上げの上に樂細工を施した華麗な新神輿があります。

25 健康神社
肺神・肝神・腎神・心神・脾神の五臓の神のほか、癌神・中風神・健康神・生命神・薬神等、健康をお守り下さる神々が祀られています。足腰の健康を願って、わらじを奉納していく参拝者も多くなっています。

26 縁結美神社
男女の縁、人と人との縁を結ぶ神社で、良縁を願う人達が多く参拝されます。赤い「結び紐」を結び、良縁成就、恋愛成就を願います。

27 岩手護国神社
我が国の平和と繁栄を願いつつ、日本民族を守るため尊い生命を捧げられた人々の御霊をお慰めようと、明治2年今の東中野茶畑の地に創建されました。御祭神には幕末から明治維新以来、日清・日露の戦役、大東亜戦争に至る事変戦役等において、国事にたおれ護国の礎となられた岩手県出身の35,780余柱の戦没者の御英霊をお祀り申し上げております。
【祭日】

歳旦祭	1月1日
春季慰霊大祭	5月3日
戦没者追悼平和祈願祭	8月15日
秋季慰霊祭	10月1日
創建記念祭・維新十柱祭	11月1日
月次祭	毎月1日
日祭	毎月15日

28 岩手県戦没者遺品館
戦争で亡くなった方々の数多くの遺品が、大切に保管管理されています。

29 霊雲薄奉安殿
岩手護国神社に祀られている御英霊のお名前が記された名簿が奉安されています。

30 平和の塔
戦没者の魂を鎮め、平和を願う心の象徴として建てられました。